

令和8年4月22日（水）
香川県商工労働部産業政策課
担当：家常（内線 3421）
ダイヤル：087-832-3353

Press Release

「令和8年度知財功労賞」 特許庁長官表彰 建ロボテック株式会社が知事に受賞報告

経済産業省・特許庁が、日本の知的財産権制度の発展・普及・啓発に貢献した個人及び知的財産権制度を積極的に活用した企業等を表彰する「知財功労賞」において、令和8年度の「特許庁長官表彰」を受賞された建ロボテック株式会社（三木町）が知事に受賞報告を行います。

1 受賞報告会

日時：令和8年4月27日（月）13時30分から

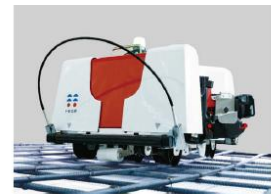
場所：県庁11階 知事第1応接室

報告者：建ロボテック株式会社 代表取締役社長兼 CEO まなべ たつや 眞部 達也 様

2 受賞理由（特許庁公表資料より抜粋）

【受賞のポイント】

- ①職人の高齢化、人手不足の解決に向け、建設工事の中でも過酷な鉄筋工事における鉄筋結束作業を自動化したロボット「トモロボ」を開発。建設現場での導入が進んでいる。磁気センサーで鉄筋交点を察知する仕組みが特徴であり関連技術を権利化。
- ②特許権取得により自社技術への客観的評価を得ることで、投資家や顧客からの信頼向上やビジネスチャンスの獲得、交渉時の優位性の確保に繋げている。
- ③「トモロボ」、「ドマコロ」、「働楽（はたらく）」の商品名称は、建設現場で意図しない略称で呼ばれないよう、短い音節に工夫。商標の活用を含むブランド戦略を積極的に推進。



「トモロボ」シリーズ①鉄筋結束トモロボ



「トモロボ」シリーズ②運搬トモロボ T-BOX



建ロボテックの省力化製品例
(鉄筋走行対応車輪台車「ドマコロ」)



建ロボテックの省力化製品例
(電動小型クローラー台車「MINI TANK」)

3 建ロボテック株式会社について

会社名	建ロボテック株式会社
本社所在地	香川県木田郡三木町大字上高岡 246 番地 2
代表者	代表取締役社長兼 CEO <small>まなべ たつや</small> 眞部 達也
設立年	2013 年
事業概要	建設現場省人化ソリューションの企画・開発・販売、 省力化ロボット「トモロボシリーズ」の企画・開発・販売、 建設現場 DX 支援、省力化製品・省力化資材の開発・販売 労働環境改善商品・資材の開発・販売、受託開発、開発コンサルティング

2013 年の設立以来、「世界一ひとにやさしい現場を創る」を事業ミッションとし、建設現場の課題を解決する省力化・省人化ロボットを開発・提供するベンチャー企業であり、経済産業省「J-Startup」2023 に選定。令和 2 年に製品化した「鉄筋結束トモロボ」は、鉄筋を自動結束する高性能ロボットとして国内外の建設現場で多くの稼働実績があり、令和 6 年 9 月に「第 11 回ロボット大賞 国土交通大臣賞」を受賞している。また、令和 5 年度には「かがわ成長する企業大賞」奨励部門を受賞、令和 6 年度には、経済産業省四国経済産業局「四国地域発スタートアップ×事業会社」共創プログラムに採択されている